

東日本大震災の語りつぐ記憶

かたりつぎ

朗読と音楽のとき in いわき



竹下 景子
(撮影 篠山紀信)



谷川 賢作
(©深堀瑞穂)

会場 いわき芸術文化交流館アリオス
アルパイン大ホール

〒970-8026 福島県いわき市平字三崎1番地の6
TEL.0246-22-8111 FAX.0246-22-8181
会場までのアクセス・駐車場情報は QRコードで ▶▶▶



プログラム ※プログラムの内容は予告なく変更することがございます

1. 特別講演「いわきという場所で防災に向き合う」
福島工業高等専門学校都市システム工学科 菊地卓郎 教授
2. みちのく震録伝の報告
東北大学災害科学国際研究所 柴山明寛 准教授
3. かたりつぎ (朗読・ミニコンサート)
〔朗読〕竹下 景子 (俳優) 〔音楽〕谷川 賢作 (ピアニスト)

震災の記憶 (順不同)

- ・双葉町と原発事故、終わらない緊急事態／双葉町 震災語り部 熊勝好さん
- ・母として。心と体のセーフティゾーン／いわき語り部の会 榎田さやかさん
- ・石巻からフランスへ、私の『道』を行く／石巻市出身 ソムリエ 阿部勘司さん
- ・1歳の私から現在へ／福島工業高等専門学校2年 鈴木理央さん、中島幸愛さん、松本和香さん

2026年3月7日(土)

開場 10:00 開演 10:30 (終演予定 12:15)

入場無料・要入場券

1000席 (車椅子2席※事前予約)

*未就学児の入場はできません *先着順につき、定員になり次第受付終了

全席
指定

【申込方法】 ※定員に達した時点で申込みが終了することがあります

1 アリオスチケットセンターにてお申込み
TEL.0246-22-5800 (10:00~20:00 毎週火曜定休)

2 デジタルチケットによるお申込み →
※1度に4名まで申込み可能



ライブ中継 10:20~ (当日のみ中継の予定)

中継URLは「みちのく震録伝HP」にて
2026年3月5日(木)にお知らせします。
<https://www.shinrokuden.irides.tohoku.ac.jp/news/>
(右のQRコードからもアクセスできます)



お問い合わせ／事務局 TEL.090-7663-4102 (平日 9:00~17:00)

主催：東北大学災害科学国際研究所、かたりつぎ実行委員会

共催：いわき市

後援：福島県、双葉町、宮城県、石巻市、NHK福島放送局、福島テレビ、テレビユー福島、福島中央テレビ、ラジオ福島、いわき民報社、福島民報社、福島民友新聞社

協賛：積水ハウス(株)、TOPPAN(株)、日本総合システム(株)、(株)ジェイアール東日本企画、デル・テクノロジーズ(株)



TOPPAN



かたりつぎ

出演者 PROFILE

～朗読と音楽のとき～ in いわき

竹下 景子



1953年9月15日生まれ 愛知県名古屋市出身。東京女子大学文理学部社会学科卒業。NHK『中学生群像』出演を経て、1973年NHK銀河テレビ小説『波の塔』で本格デビュー。映画『男はつらいよ』のマドンナ役を3度務め、『学校』では第17回日本アカデミー賞優秀助演女優賞を受賞。2007年、舞台『朝焼けのマンハッタン』『海と日傘』で、第42回紀伊國屋演劇賞個人賞を受賞。テレビ・映画・舞台への出演の他2005年日本国際博覧会「愛・地球博」日本館総館長をはじめ、「世界の子どもにワクチンを日本委員会」ワクチン大使、国連WFP協会アンバサダーなど幅広く活動している。1999年から阪神淡路大震災復興支援のメモリアルコンサートに継続して参加。東日本大震災が発生した翌年2012年3月、復興支援コンサート実行委員会の橋渡しで東北で「かたりつぎ」がスタート、今年で通算14回目の参加となる。

谷川 賢作

(ピアノ 作・編曲)



1960年東京生まれ。演奏家として、現代詩をうたうバンド「DiVa」オンド・マルトノ奏者原田節とのユニット「孤独の発明」ハーモニカ奏者続木力とのユニット「パリヤーン」で活動中。父である詩人の谷川俊太郎との共作歌曲は、「よしないうた」をはじめとするソロ歌曲集、そして合唱曲、校歌等多数あり。作・編曲家として映画「四十七人の刺客」NHK「その時歴史が動いた」テーマ曲等。音楽を担当した最新映画「祈り～幻に長崎を想う刻」(監督・松村克弥)24年8月、ピッコロ劇団ファミリー劇場「さらっていったよピーターパン」NHK水戸児童合唱団委嘱合唱劇「サン～精霊の子」初演。11月、劇団TAICHI-KIKAKU「鳥の会議」で中国・西昌「大涼山国際演劇祭」出演。第39回国民文化祭参加作品舞踊組曲「関ヶ原」のバイブオルガン曲作曲。CD『聴くと聞こえる』(谷川俊太郎&谷川賢作)6/1リリース。多彩な音楽表現で詩と音楽の世界をつなぐ稀有な存在である。

菊地 卓郎



独立行政法人国立高等専門学校機構福島工業高等専門学校都市システム工学科教授、博士(工学)、福島県出身。専門分野は水工学、地域防災。「地域防災のハブとなる」を標榜し、自治体、地域住民と連携して、水災害に対する地域住民との協働によるフィールドワーク・ワークショップを展開し、避難行動の把握や避難時の課題に対する解決策の検討などを行い、その知見を活かした地区防災計画、地区防災マップ作成に取り組んでいる。また、近年では福島県夏井川水系河川整備計画流域協議会副会長、いわき市流域治水推進会議アドバイザー、福島県新川・宮川浸水対策検討会委員、いわき市令和5年台風13号いわき市災害検証メンバーなどを務めている。

奇跡のピアノ

東日本大震災で大津波に襲われた旧豊間中学校のグランドピアノ。ピアノショップいわきの遠藤氏が修復を手掛け、今では「奇跡のピアノ」として、いわき震災伝承みらい館に展示されています。今回は、朗読の竹下景子さん、演奏家の谷川賢作さんとともに、東日本大震災の記憶を未来へ語りつぎます。



司会

阿部 未来

(フリーアナウンサー)



宮城県石巻市出身。いしのまき観光大使。ラジオパーソナリティ、CM・企業動画のナレーター、MCとして故郷宮城を中心に活動。防災士として東京都内の公共施設で東日本大震災の語り部や、新聞社主催の防災研修で講師を務めた。ナレーターの国際賞「SOVAS VOICE ARTS AWARDS」最優秀TV/WEB CM 日本語ナレーション部門にノミネート。

柴山 明寛



東北大学災害科学国際研究所准教授、博士(建築学)、静岡県出身。2006年工学院大学院建築学専攻博士課程修了。2008年東北大学災害制御研究センター助教を経て、2012年から東北大学災害科学国際研究所災害アーカイブ研究分野准教授。地震災害を建築工学、地震工学地域防災などの様々な視点から防災・減災方法を研究。東日本大震災以降、震災アーカイブプロジェクト「みちのく震録伝」に従事し、震災復旧復興支援、南海トラフの防災対策、災害記録・記憶の伝承に繋げる研究を行っている。